

FUJITSU Future Mobility Accelerator

EVバッテリーから始まる

MobilityとEnergyを融合するMaaS

先進技術

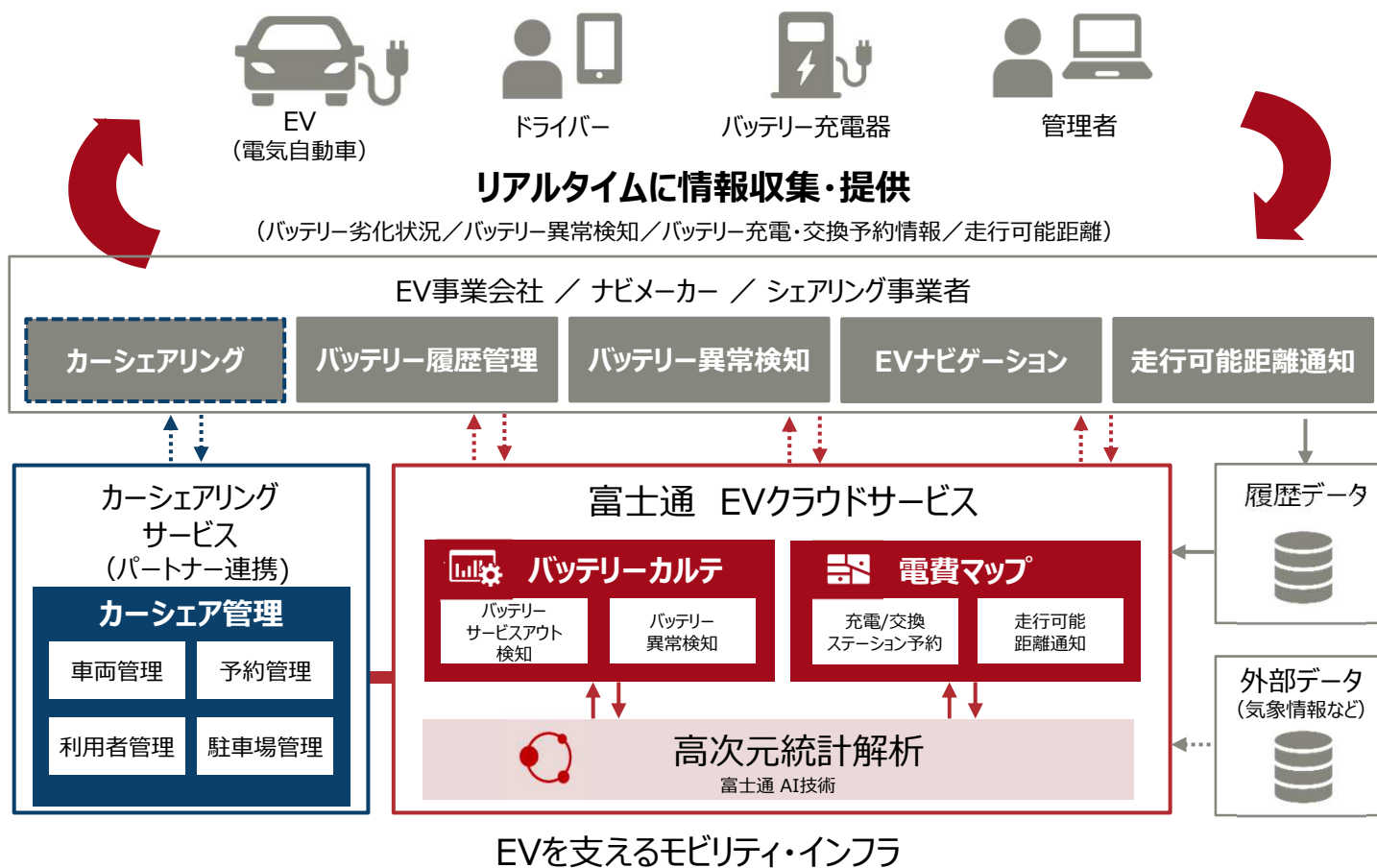
EV普及の鍵を握る、エネルギーインフラの創造

EVバッテリーの一次利用から二次利用・廃棄迄を情報で繋げるバッテリー-LCM^{*1}のプラットフォームを目指します。さらに、再生可能エネルギーをEVにとどまることなく広く活用できるエネルギーインフラの実現を加速します

サービス概要

AI技術の高次元統計解析を活用し、バッテリーの履歴管理および劣化判定や故障未然検知を行う「バッテリーカルテ」、走行可能距離を推定したEV向けナビゲーションを行う「電費マップ」を提供することで、EVの普及に貢献します

(※1) Life Cycle Managementの略。



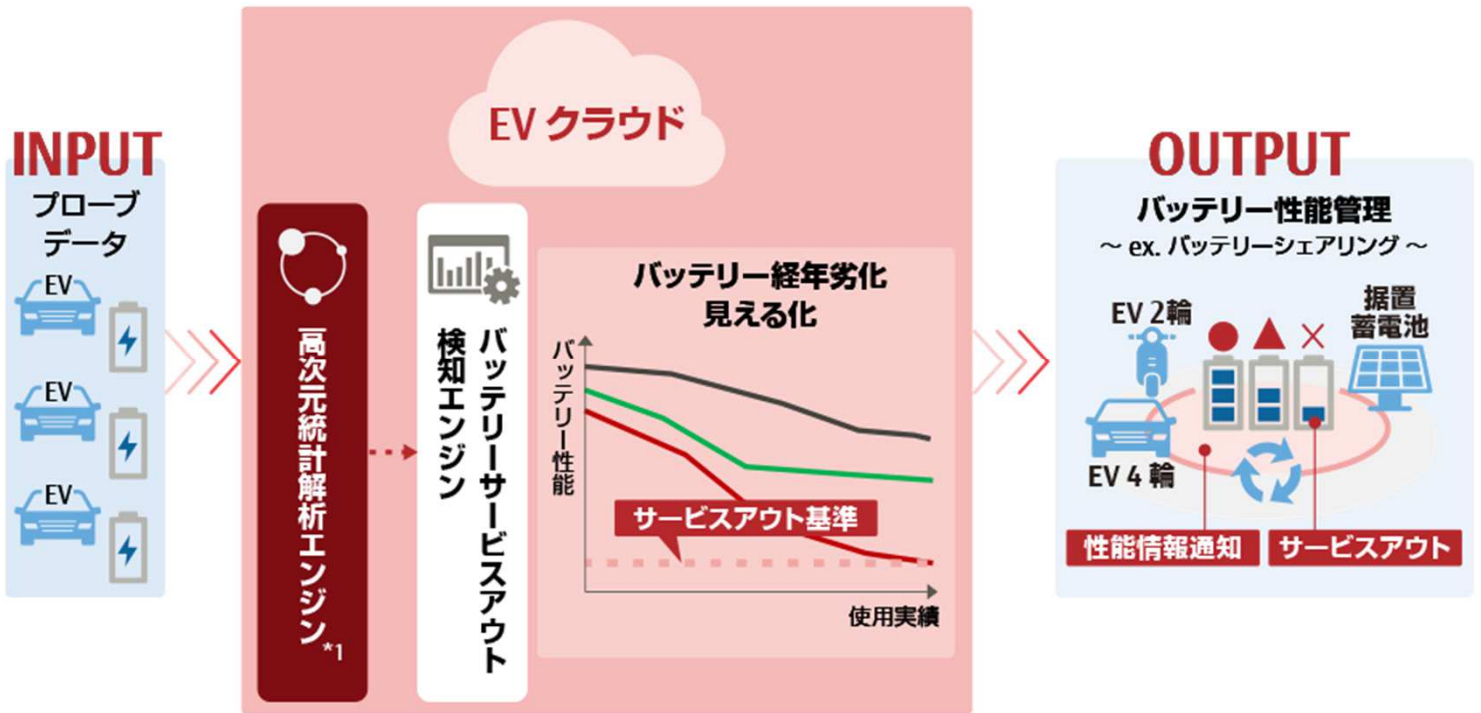
EVを支えるモビリティ・インフラ

お客様メリット

- AI活用によりバッテリーの劣化状態/異常を未然に把握することで、バッテリー交換時期の最適化を実現
- バッテリー残量や地形を加味した走行可能距離、給電場所の予約・ナビの提供で安心感のあるドライブを実現
- EVシェアリングサービスによりEVの特性(電費・充電タイミング等)をふまえた快適な移動手段を提供

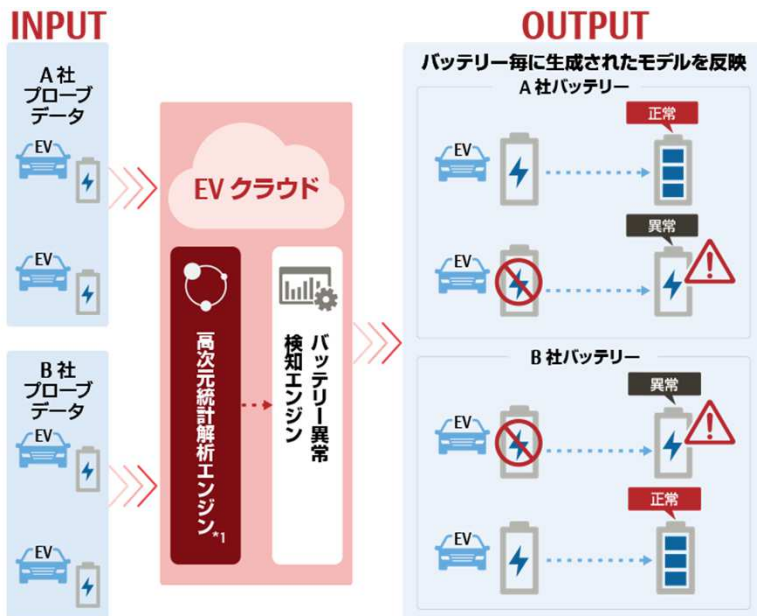
ユースケース① 機種依存しないバッテリー性能管理

- バッテリーから出力される電流値・電圧値などの実測データをもとに、バッテリー個別の劣化管理とロスのない資産管理を実現します



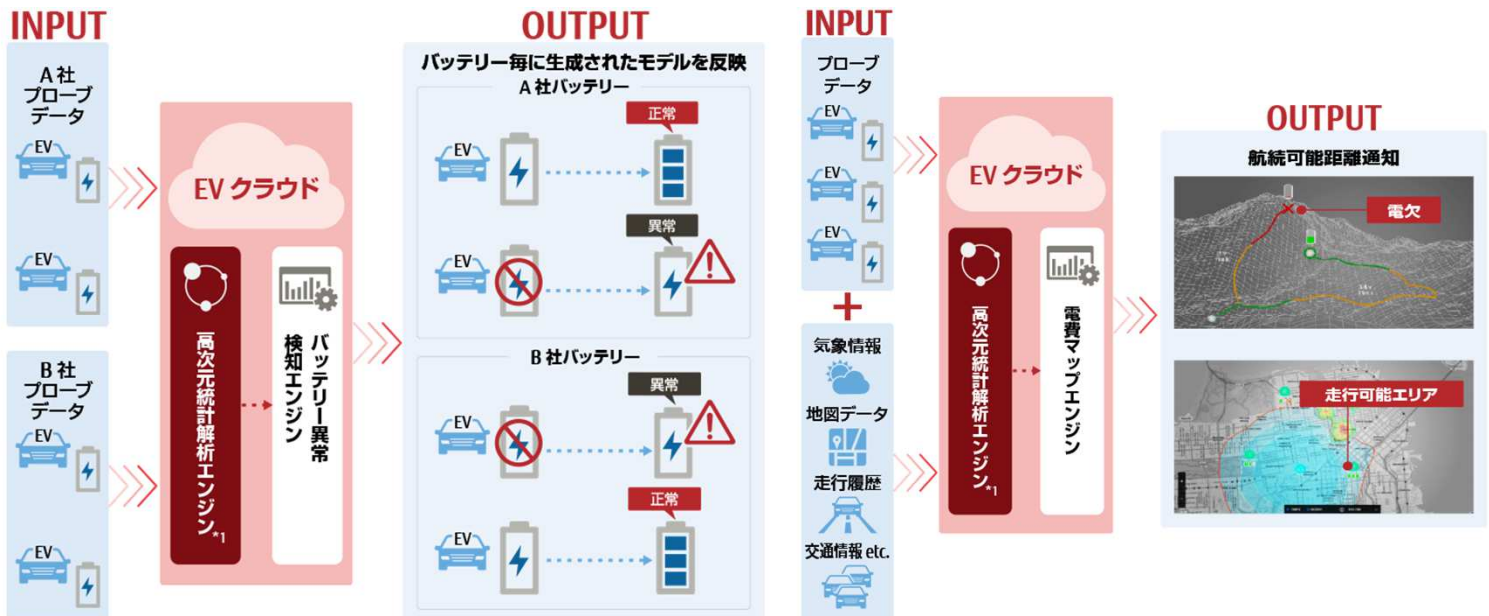
ユースケース② 人工知能を利用したバッテリー異常検知

- 性能に影響を与える様々な種類の実測データを高次元統計解析の技術で学習し、データ間の関連性を求めることで、従来では発見しにくかったバッテリーの異常を発見します



ユースケース③ 電費マップを利用した航続可能距離通知

- 蓄積した実測データから作成した電費マップ(道路毎の電気消費量)をもとに、現在の車両の状態や勾配情報を加味した、車両ごとの正確な走行可能距離を推定します



(※1) Fujitsu Human Centric AI Zinraiの一つ

商品・サービスについてのお問い合わせは

富士通コンタクトライン (総合窓口) 0120-933-200 受付時間 9:00～17:30 (土・日・祝日・当社指定の休業日を除く)

富士通公開サイト <http://www.fujitsu.com/jp/> 詳細はこちら <http://www.fujitsu.com/jp/solutions/business-technology/future-mobility-accelerator/>